

子育て・多世代交流施設「わっこ」整備事業1億4,668万円、管理運営1,668万円  
子育てふれあいセンター「ぼけっと」運営641万円

附帯決議を賛成多数で可決

附帯決議の内容は以下の通りです。

この計画は町民の意見の反映や説明が不十分で、理解は得られていません。子育て・多世代交流施設の整備は町民から切実に求められていますが、十分な理解や協力を得て、行政がともに同じ方向を向き、取り組んでいくことが必要。以下の3項目を町に求めます。

- 1.「わっこ」の整備事業にあたっては、町民等の声に耳を傾け意見の反映に努めるとともに、十分な情報公開と説明を行い、理解を得ること。
- 2.現在の場所での「ぼけっと」の機能継続を含め、新年度に始まる新たな検討会には、昨年4回にわたり開催された「子育て施設検討会議」委員を含めること。
- 3.進捗状況を適宜、議会に報告すること。

**反対討論** 予算に反対する内容で、実質的な修正動議とも捉えられる。代案の提案もなく、不誠実である。

**賛成討論** より多くの町民意見・要望を反映した施設であってほしい。丁寧な説明も必要。

 豆知識 附帯決議ってなに？

議会で議案を可決した後に、その施行に関して意見や要望、留意点などを表明するものです。法的な拘束力は持ちません。

秋にオープンするイオンスタイル諏訪内に約100坪の広さの「子育て・交流テラスわっこ」を整備し、乳幼児と保護者が安心して安全に過ごせる場、小中学生や高校生、一般の方が気軽に憩える場となるよう運営開始が予定されています。

整備には、内装工事に1億3,843万円、工事監理費143万円、テーブルや椅子等家具682万円。管理運営費には、施設借り上げ料月130万円の6ヶ月分が含まれます。



一方、子育てふれあいセンター「ぼけっと」は年度初めから半年は現行どおり運営されたのち、その機能が完全に「わっこ」に移行される予定です。

「ぼけっと」のその後については、年度初めに検討委員会が立ち上げられ、夏頃を目途に方向づけされる予定です。

小学校給食費負担軽減事業 3,946万円

国・県からの補助金(5,200円×11ヶ月×小学生690人分)を活用し、保護者の経済的負担を軽減し、安定的な給食を提供します。当町の小学校給食は一食340円。国・県の支援との差額分年間10,800円を保護者に負担していただくこととなりますが、これまでの6万円を超える保護者負担から大幅な軽減になります。

中学校給食食材費等高騰対策 286万円

中学1・2年生の給食費について、R7年度の補助額に今年度の値上り分一食20円を増額補助。

中学3年生給食費無償化 952万円

進学等を控え、保護者の経済的負担が大きくなることから、R7年度に続き給食費の無償化を実施。



移住交流総合拠点施設整備 9,577万円

国の登録有形文化財に登録された旧矢崎商店について、R9年度の供用開始を目指し、宿泊機能を備えた移住定住の総合拠点施設に向けた改修工事が行われます。今後プロポーザルで、運営事業者を募集するとともに、宿泊予約等に対応するためのホームページの整備が予定されています。

歴史文化活用地域賑わい事業 450万円

旧矢崎商店の稼働を見据えて、町の歴史ある建造物や、町独自の文化を積極的に活用し、移住者に結びつくよう、歴史文化を活かした地域賑わい事業が民間事業者と共に実施されます。



3月定例会に提案されたR8年度一般会計予算案は、3年連続で90億円を超えるものでした。総合文化センターの大規模改修工事の終了に伴い前年度比で8・5%減ですが、物価高騰や人件費増の影響、子育て・多世代交流施設整備や旧矢崎商店改修工事などの大型事業が計上された結果です。宮坂徹町長は、事業の緊急性と優先度を見極めた上で公約を着実に進め、町の将来につなげる「公約推進・未来創造予算」と表現しました。

歳入では、町税を前年度と同程度の25億3000万円と見込んだほか、地方交付税は24億円、国庫支出金9億9500万円、県支出金は4億6300万円、基金からの繰入れ総額は5億3854万円、町債は前年度比61・5%の大幅減の4億7180万円。

歳出では、新規事業52件、拡充事業32件および継続事業は44件。いくつかの新規事業を以下に紹介します。

新規事業への期待、十分な町民への情報提供や町民を巻き込んだ議論への要望、安心安全な町民生活のための環境整備や支援策実施要望などを含めた討論があり、全会一致で可決しました。

一般会計予算決算審査特別委員会



総合文化センター改修工事完了に伴う記念事業等 1,042万円

2年間にわたる改修の完了に伴い、リニューアルオープン記念として、当町出身の指揮者柳澤寿男さん指揮によるコンサートのほか各種コンサート等を開催。

新電力導入事業 211万円

庁舎等の高圧電力を新電力に切り替えることにより、ゼロカーボンを推進します。



こども誰でも通園事業 472万円

3歳未満の子どもの成育環境を整備するとともに、多様な働き方やライフスタイルに伴う子育て家庭に対する支援を強化します。



総合ハザードマップ作成 680万円

R1年に作成したマップを最新の状況へ更新し、いざという時に使いやすい内容となるよう充実を図ります。



RS ウイルスワクチン接種 237万円

妊婦へ接種することで胎児への免疫付与ができるワクチンの定期接種について、予防接種法に基づいた接種体制を整えます。



諏訪湖博物館屋根等防水改修工事 2,564万円

雨漏りによる支障改善のため、屋根等の防水工事を行い、多くの来館者を迎える環境を整えます。

第4分団小型動力ポンプ付積載車更新 2,695万円

レスキューボート購入 56万円

第2分団屯所外壁等修繕 332万円

消防団の防災力強化を図り、町民生活の安心・安全を確保します。

